

与那国島津波避難マニュアル

令和6年8月15日更新



与那国島の津波浸水区域（沖縄県作成資料から）

沖縄県津波浸水想定について

～津波防災地域づくりに関する法律に基づく設定～

※ 津波浸水想定は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。

※ 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水域以外でも浸水する可能性があります。

※ 津波浸水想定 of 浸水域や浸水深等は、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。

想定：八重山地方南方沖地震3連動

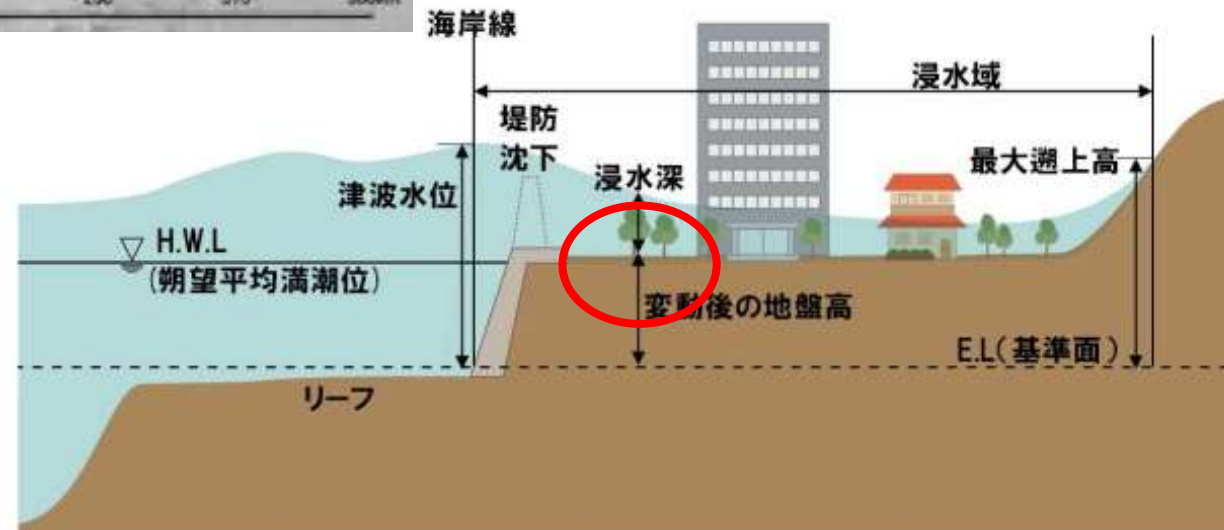
3連動モデル

八重山地域

赤枠の3カ所が連動して揺れた場合

【27.3 沖縄県津波浸水想定】

- ・ 最大クラスの地震想定
震度 6 強
マグニチュード 9.0



R6.4.3台湾東部地震による津波発生時の避難の今後の課題（参考）

○住民避難への周知及び避難先への移動手段

- ・防災無線による避難指示の継続 ⇒ 実施へ
- ・現在指定している避難所へ短時間での避難が困難 ⇒ 一時避難目標場所を設定
- ・車両等での避難できないか？ ⇒ 基本は徒歩避難とし、要配慮者を車両での避難で検討

○対策本部の役割分担

- ・本部長以下の職員への役割が曖昧。役割分担を設定するなど対応できないか？
※ 災害対策本部の任務に基づき、任務付与を検討

○消防団員と役場職員への任務付与

- ・消防車（大型・小型）による避難放送しつつ高台への誘導員を担当するなど。
- ・各避難所への避難者の誘導・避難所の開設及び運営・避難者の掌握等を担当
- ・避難所への備蓄品等の配布

○要配慮者の避難

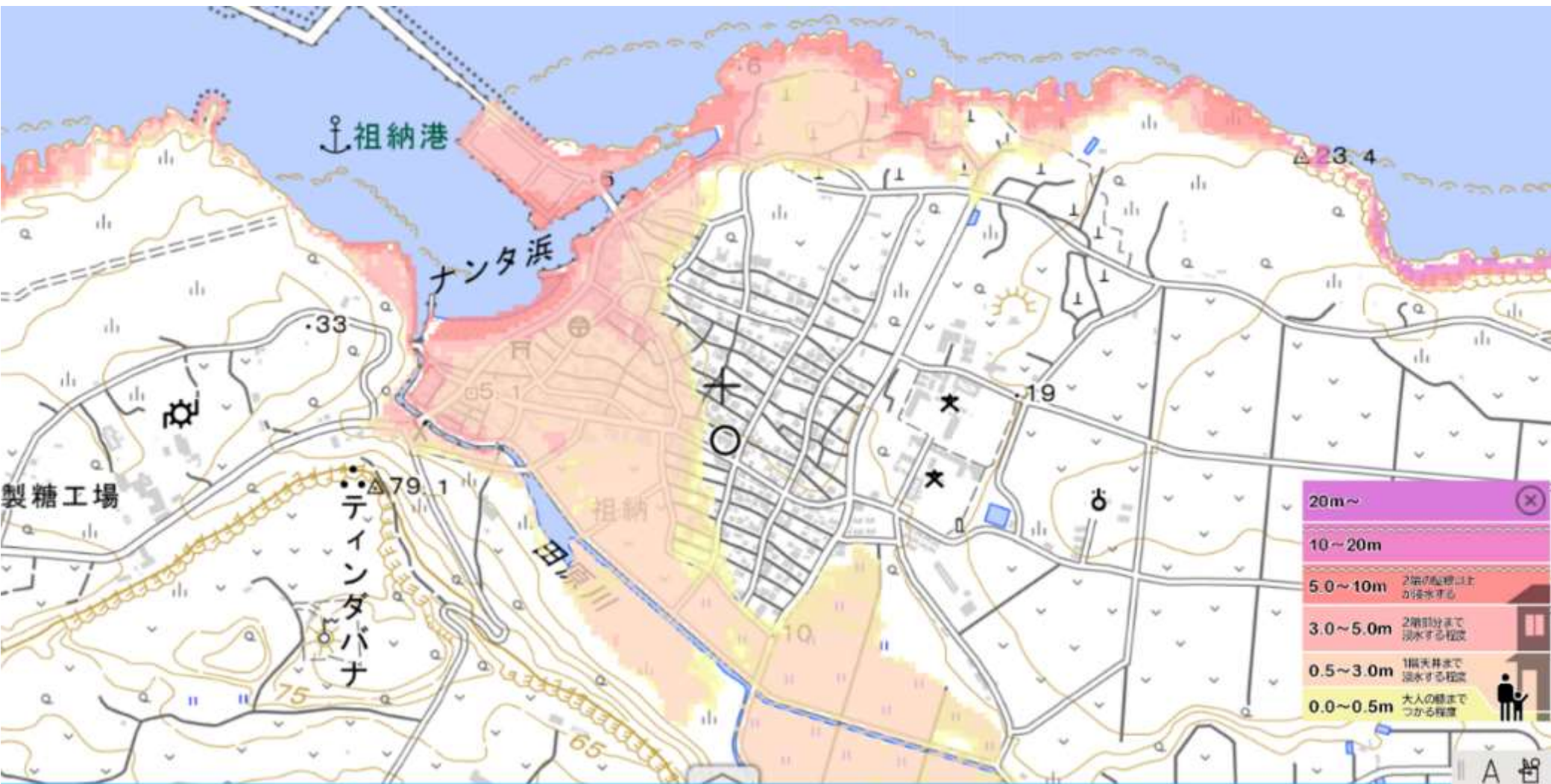
- ・月桃の里 入所者の避難の援助を自衛隊の協力の下避難する等 ⇒ 実施へ
- ・在宅の要配慮者 社会福祉協議会や長寿福祉課による確認・避難の援助 ⇒ 実施へ

○与那国診療所による仮設の診療所の開設

- ・今回は与那国町診療所の配慮により診療体制を継続できた。
⇒ 津波警報時には臨時診療所を開設する方向で検討

祖 納 地 区

祖納地区浸水区域 (沖縄県ホームページから)



祖納地区浸水区域

浸水の深さ

白線外海岸沿い

5 m ~ 10 m

白線内：2 m ~ 5 m

黄色線内：1 m ~ 2 m

黒色線内：30 cm ~ 1 m

民宿 フェスタ

こみね旅館

与那国中学校

町役場

旧測候所

最大クラスの津波想定区域

最大震度 6 強

マグニチュード 9.0

津波最短到達時間：19分

構造改善センター

祖納地区一時避難場所・備蓄庫位置

R 6 年 4 月 3 日台湾付近の地震
与那国町で最大震度 4
津波到達時間：16分

保険センター
西地区住民
一時避難目標場所

非常用備蓄庫

与那国中学校
東地区住民
一時避難目標場所

非常用備蓄庫

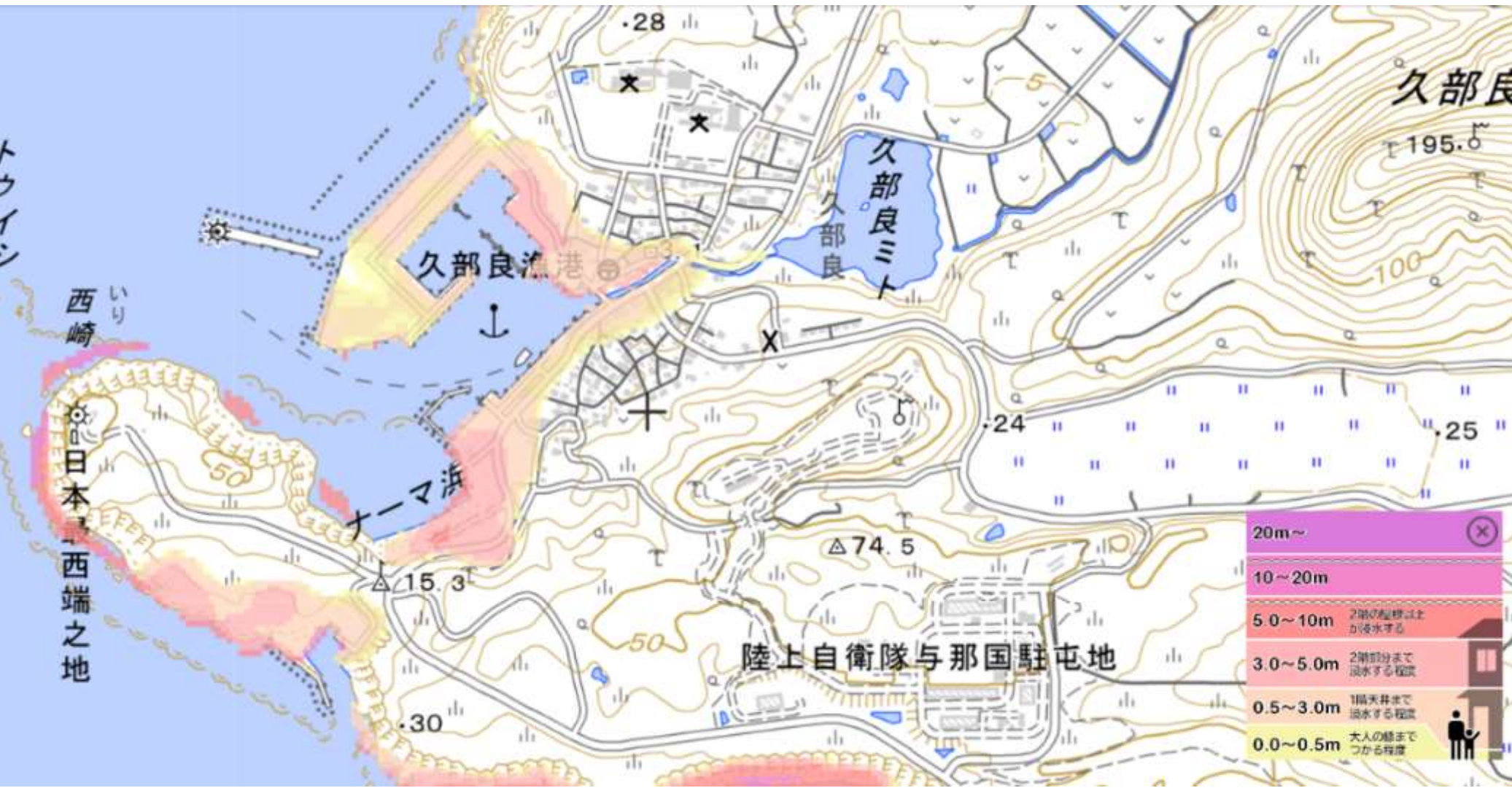
町役場

嶋仲地区住民
製糖工場へ避難も検討

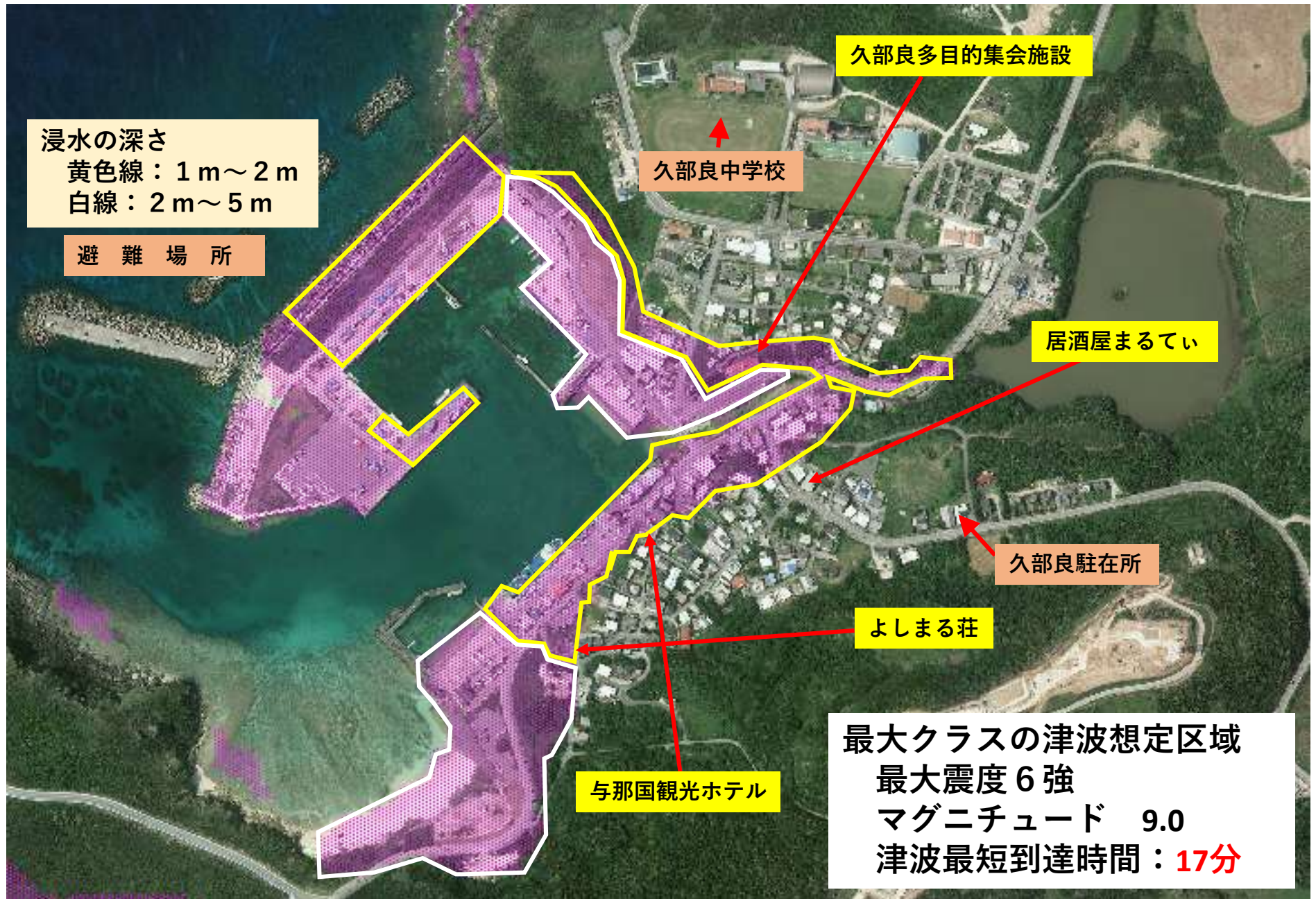
旧測候所
与那国小・中学校
避難訓練場所

久 部 良 地 区

久 部 良 地 区 浸 水 区 域
(沖縄県ホームページから)



久部良地区浸水区域



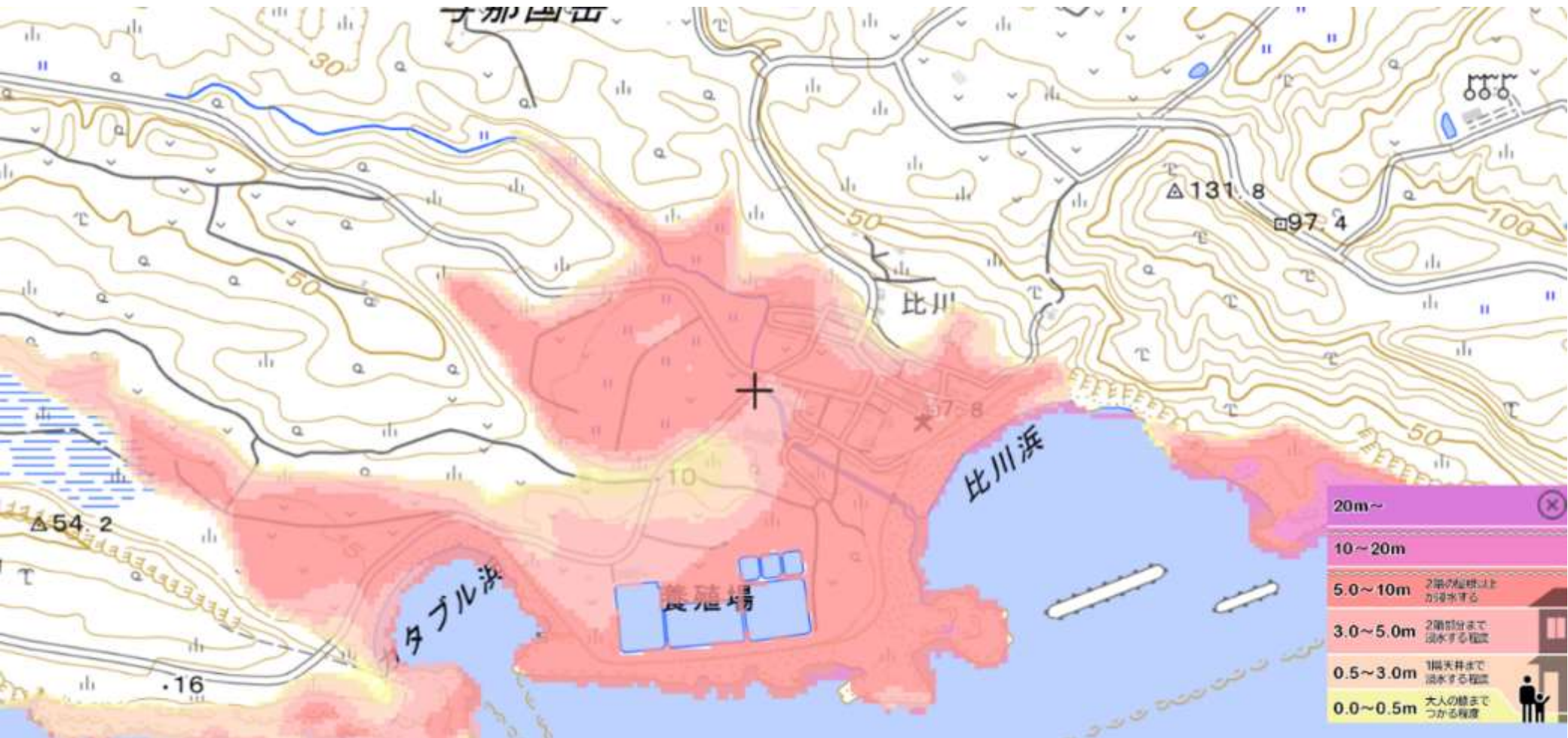
久部良地区一時避難場所・備蓄庫位置図

R 6 年 4 月 3 日台湾付近の地震
与那国町で最大震度 4
津波到達時間：16分



比 川 地 区

比川地区浸水区域 (沖縄県ホームページから)



比川地区浸水区域



比川地区一時避難先・備蓄庫

R 6 年 4 月 3 日台湾付近の地震
与那国町で最大震度 4
津波到達時間：16分

あぐぬ木
比川地区住民
一時避難目標場所

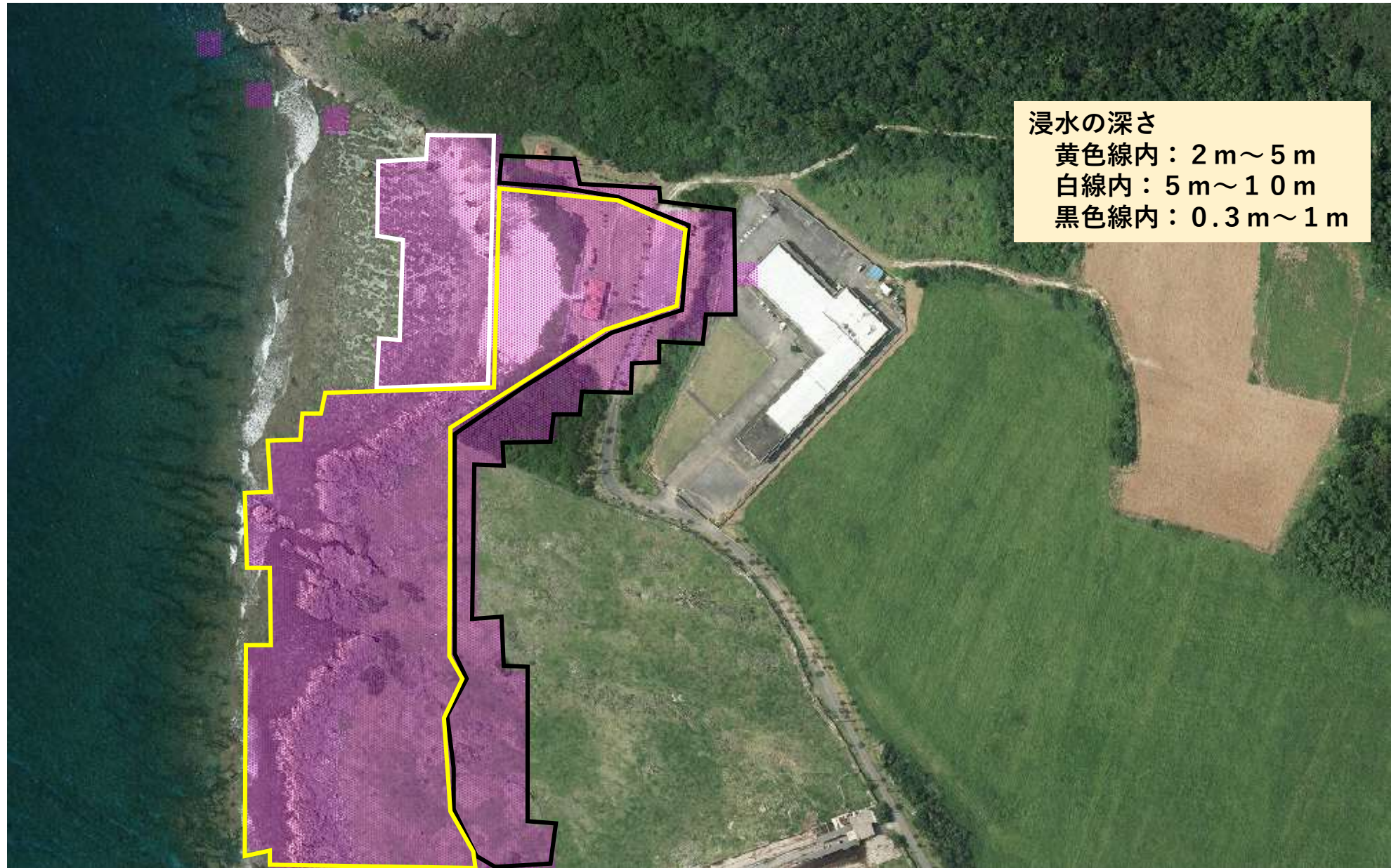
非常備蓄庫

自衛隊官舎

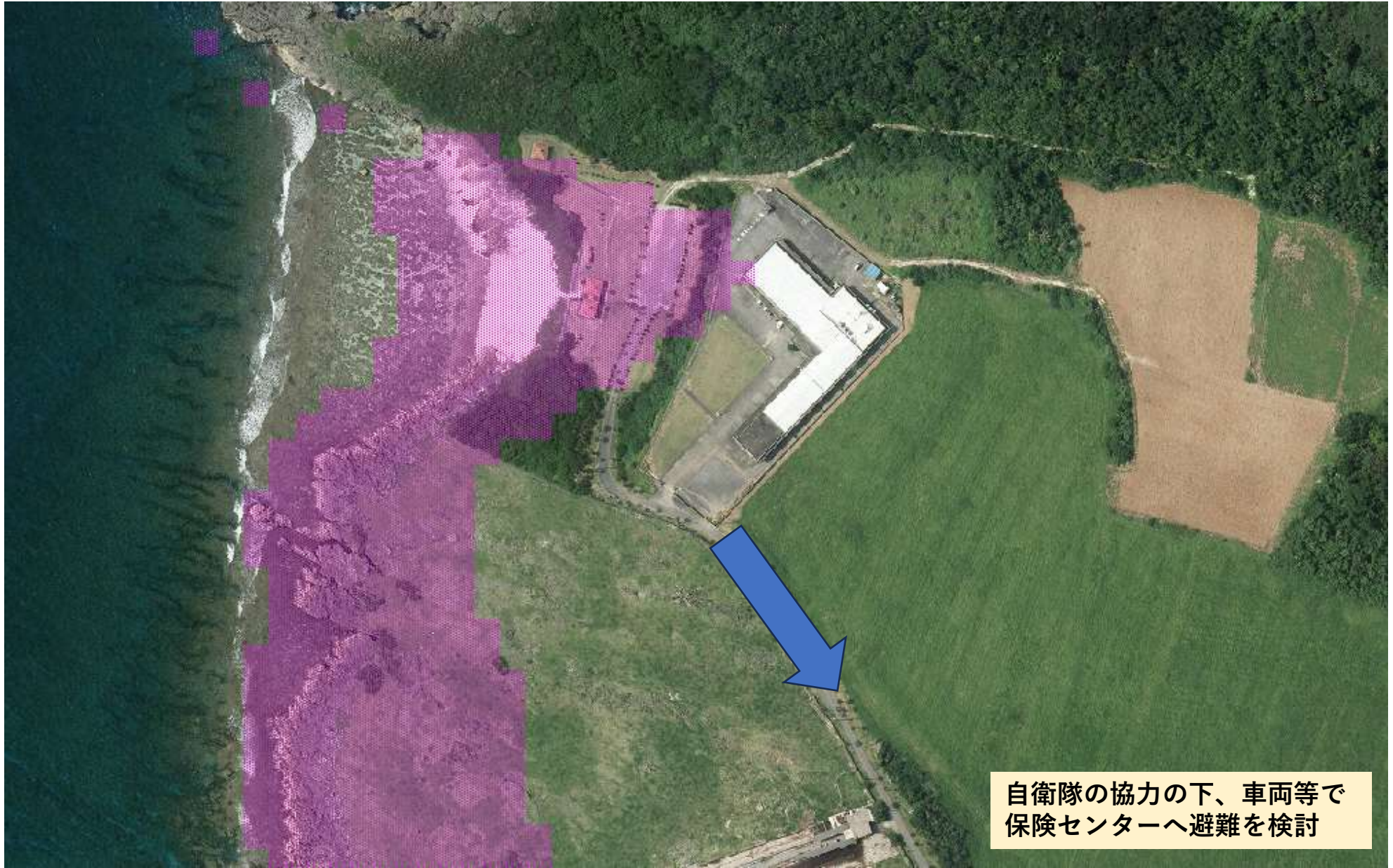
バンブービラ
一時避難目標場所
比川小学校

月 桃 の 里
与 那 国 駐 屯 地

月 桃 の 里 浸 水 区 域



月 桃 の 里 の 避 難



自衛隊の協力の下、車両等で
保険センターへ避難を検討

与那国駐屯地浸水区域



浸水の深さ
5 m ~ 10 m

最低3日分の食料を備蓄！

水

飲料水として、1人当たり
1日1リットルの水が必要です。
調理等に使用する水を含めると、
3リットル程度あれば安心です。



カセット コンロ

熱源は、食品を温めたり、
簡単な調理に必要です。
カセットボンベの準備も忘れずに。
1人/1週間分:ボンベ6本程度



主食

精米
レトルトご飯
乾麺、カップ麺
小麦粉
シリアル類 等

エネルギーの確保



主菜・ 副菜

缶詰
レトルト食品
フリーズドライ食品
乾物
日持ちする野菜等

たんぱく質の確保、
ビタミン、ミネラル、
食物繊維の補充



乳幼児

- 粉ミルク
- 哺乳ビン
- 紙コップ、使い捨てスプーン
- 多めの飲料水



高齢者

- レトルトやアルファ米のおかゆ
- 缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品
- インスタントみそ汁、即席スープ等
- 食べ慣れた乾物

町では、地震などの大規模災害に備え、食料や資機材など備蓄をしています。
しかし、数に限りがあるため、各家庭でも備蓄をしておくようにしましょう。

与那国町公民館及び組分け

祖 納 地 区



久 部 良 地 区



比 川 地 区





与那国島43の小字名地図



与那国島43の小字名

	小字名	呼び名	方言名
1	久部良	くぶら	くぶら
2	樽 舞	たるまい	たるまい
3	満田原	まんたばる	まんたぶる
4	桃 原	とうばる	とうばる
5	サンバル		
6	所 野	ところの	とうぐるんぬ
7	立田神	たたがみ	たたがん
8	真嘉武謝	まがんだ	まがんだ
9	赤 崎	あかさき	あかさてい
10	上 里	うえざと	ういだとう
11	比川田原	ひがわたばる	んでいたぶる
12	比 川	ひがわ	んでい
13	内之田	うちのた	うていぬた
14	与那国嵩	どなんだぎ	どなんだぎ
15	西真嘉	にしまか	いりまか
16	真 嘉	まか	まか
17	嘉 田	かた	かた
18	綾 神	あやがみ	あやがん
19	桃田原	ももたばる	むたぶる
20	潮 原	すばる	すばる
21	内 道	うちみち	うていみてい

22	野武原	ぬんばる	ぬんばる
23	島 仲	しまなか	んまなが
24	盤 田	ばんだ	ばんだ
25	久 座	くざ	くだ
26	貢 原	くんばる	くんばる
27	野 底	のそこ	ぬくるき
28	田原西俣	たばるいりまた	たぶるいりまた
29	祖 納	そない	とうまい
30	田 原	たばる	たぶる
31	宇良部	うらぶ	うらぶ
32	帆安上原	ほあんうえばる	んだんういばる
33	南帆安	みなみほあん	はいんだん
34	帆 安	ほあん	んだん
35	貢 馬	くんま	くんま
36	南浦野	みなみうらの	はいうらぬ
37	浦 野	うらの	うらぬ
38	北浦野	きたうらの	にちうらぬ
39	浦 田	うらた	うらだ
40	屋手久	やていく	だていぐ
41	割 目	われめ	ばるみ
42	阿陀尼花	あだにばな	あだにばな
43	北帆安	きたほあん	にちんだん